	 載欄			
│				
中小企業信用保険法第2条第5項第3号	 の規定によ	る認定申請	書 (⑤)	
	令和	年	月	日
佐伯市長 冨 髙 国 子 様				
	青者			
<u>佳</u>	所			
氏	名			
私は表に記載する業を営んでいるが、	ľ÷	2】の発生!	- 起田して	、下記のとお
り、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業				
認定されるようお願いします。				
(表)				
 	米石の細八米石	来旦し細八半	五坐 呑 夕\っ	た今で記載 /ツ
次衣には呂んでいる事業が属する業種(日本標準産業分 該業種は全て指定業種であることが必要)。当該業種が				
も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記				
記				
│ │ 1 事業開始年月日		年	月	
甲禾佣如牛月口 		_	H	<u></u> 目
2 売上高等 (イ)最近1か月間の売上高等				
<u>B – A</u>	<u>減</u>	少率	%(実績	<u> </u>
B ×100				
│ │ A:災害等の発生後における最近1か月間	間の売上高等			円【注3】
(令和 年 月)				
B:災害等の発生直後3か月間における月	∃亚物志 ►克	笙		円【注3】
日:炎音寺の先生直接3 が月間における月 (令和 年 月~令和	年月九十月			11 [/±3]
(ロ) 見にのかし眼の主に古体の中雄ロック				
(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み Dー(A+C)	減	少率	%(実績	5見込み)
(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み <u>D-(A+C)</u> D ×100	<u>減</u>	少率	%(実績	賃見込み)
$\frac{D - (A + C)}{D} \times 100$		少率	%(実績	
D-(A+C)			%(実績	<u>賃見込み)</u> 円【注3】

D: 災害等の発生直後3か月間の売上高等 <u>円【注3】</u> (令和 年 月~令和 年 月)

3 売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由

第 — 号

令和 年 月 日 申請のとおり相違ないことを認定します。

(注) 信用保証協会への申込期間

令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

佐伯市長 冨 髙 国 子

- 【注1】本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が 全て指定業種に属する場合に使用する。
- 【注2】 【注2】には、「災害その他突発的に生じた事由」を入れる。
- 【注3】 企業全体の売上高等を記載。

(留意事項)

- ① 本様式は、業歴1年1か月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合に使用します。
- ② 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ③ 市町村長又は特別区長から認定を受けた日から30日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です。

(表1:事業が属する業種毎の最近1年間の売上高)

(X · ·) Ske hay oker avec · I have some					
業種(※1)	最近1年間の売上高(※2) 構成比				
	円	%			
	円	%			
	H	%			
	円	%			
企業全体の売上高	円	100%			

※1:業種欄には、営んでいる事業が属する全ての業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類 業種名)を記載。細分類業種は全て指定業種に該当することが必要。

※2:指定業種の売上高を合算して記載することも可。

(表2:災害等の発生後における最近1か月間の売上高【A】)

	△和	年	В	 	П
	77 11		77		1 1

(表3:Aの期間後2か月間の見込み売上高【C】)

-	1111 1111			
	令和	年	月	Ħ
	令和	年	月	Ħ
		合計		円

(表4:災害等の発生直後3か月間の売上高【D】)

令和	年	月	円
令和	年	月	Ħ
令和	年	月	円
	合計		円

(表5:災害等の発生直後3か月間における月平均売上高【B】)

[D]		<u>円</u>		
	3		=	円

裏面あり

(様式3-5) 添付書類)

(最近1か月間の売上高の減少率)

(最近3か月間の売上高の見込み減少率)

上記のとおり相違ありません。 申請者の名称及び代表者名

金融機関・税理士等

[※]なお、金融機関・税理士等の署名捺印がない場合には、各月売上高を確認できる資料(試算表、売上 台帳等)が必要となります。